「東海道分間延絵図をみる」

ネットワーク情報学部イベント委員会主催


「蒼翼の間」いっぱいに広げられた総延長55㍍の絵図


来場者が土地にまつわるエピソードを書いた

生田キャンパス3号館7階の「蒼翼の間」で、「東海道分間延絵図をみる　メディアがひらいた旅　行き交う人・モノ・情報」が10月19日から23日まで開催された。ネットワーク情報学部の学部イベント委員会主催。

東海道分間延絵図は、江戸時代の東海道沿いの景観や街道の様子を詳細に描いた絵地図で、複製版を東京美術が1977～85年に刊行。本学図書館が所蔵する絵図編全24巻のうち第1巻から第6巻を展示した。蛇腹折りの絵図を6巻分並べると、全長55㍍にもなる。

展示を企画した杉田このみ准教授は「江戸時代に五街道が整備され、人・モノ・情報の往来が一層活発になった。展示した絵図から現在につながる物流や情報伝達を支える社会インフラについて考えてもらいたい。また、長大な絵図という当時のメディアの斬新さに触れてほしい」と開催の趣旨を語った。

川崎宿など生田キャンパス近くのなじみ深い地名に、学生たちが興味深そうに見入っていた。「この辺りで生まれた」「箱根駅伝でよく見る地名」「部活の試合で行ったことがある」など、それぞれの土地にまつわる学生自身の短いエピソードを書いて、絵図上に残していった。

また、川崎浮世絵ギャラリーの協力により、復刻版浮世絵5点も特別展示。20日には日本体育大学の谷釜尋徳教授が「歩く江戸の旅人たち　歴史情報から旅の息吹きを読み取る」と題して講演した。


復刻版浮世絵も特別展示

専修キャリアフェア秋　神田で開催


多くの学生が参加した１・２年次生向けプレ就活ガイダンス

学内キャリアイベント「専修キャリアフェア【2026秋】」が10月3日、神田キャンパスで開かれ、学部1～3年次生と修士1年次生を中心に1200人を超える学生らが参加した。

グローバル企業や上場企業など44社による企業説明会を実施。また、先輩たちのリアルな声を聞く「内定者体験談」、就活の最新トレンドを踏まえた「AIを活用した選考攻略講座」や「動画選考対策講座」など、約20種類の講座が開かれた。


地下１階学生ホールには学生就職アドバイザーの相談コーナーなどが設けられた


「学部の学び×キャリア」パネル展示

就職だより

〈4年次生へ〉

オンライン学内企業説明会

12月17日(木)開催

専修大学の学生を採用したいと考えている優良企業が参加する「オンライン学内企業説明会」を開催します。「今からでも間に合う企業を知りたい」「自分に合う企業をもう一度探したい」「内定はあるが納得して就職活動を終えたい」という方におすすめです。就職活動中の方はぜひ積極的にご参加ください。

進路や就職活動に関する悩み・不安がある場合は、一人で抱え込まず、気軽にキャリア形成支援課までご相談ください。

進路届および就職アンケートへの回答

進路決定者は就職支援システム「S－net」にて必ず「進路届」を提出してください。「in Campus」から「就職アンケート」の回答にもご協力お願いします。

〈3年次生へ〉

公務員・独立行政法人等業務説明会

10月13日(火)～12月23日(水)オンライン開催

専大生の志望者が多い官公庁や独立行政法人の担当者に、その仕事内容や魅力について紹介いただきます。仕事に対するイメージがまだ漠然としている人は、この機会に疑問を解消し、業務理解を深めるとともに、人物試験への備えにもつなげましょう。平日の昼休みの時間帯にほぼ毎日実施しています。東京都・特別区(23区)・川崎市・東京国税局・中央省庁といった人気の行政機関のお話を聞くことができます。

対象は主に3年次生ですが、1・2年次生の参加も大歓迎です！

オンライン学内企業説明会

12月16日(水)～18日(金)オンライン開催

12月から2027年3月にかけて開催するオンライン学内企業説明会では、全日程を通じて、専門分野で高いシェアを持つ企業や業界を代表する企業など、幅広い業界から約400社の参加を予定しています。

年内は、12月16日(水)～18日(金)の3日間、14時40分～17時に開催します。多様な企業と出会い、今後の応募先を広げる貴重な機会ですので、ぜひ参加してください。

説明会等の詳細は、本学ホームページの「進路支援」ページから「イベントスケジュール」をご確認ください。

校友会情報

第41回グリーンカップゴルフ大会

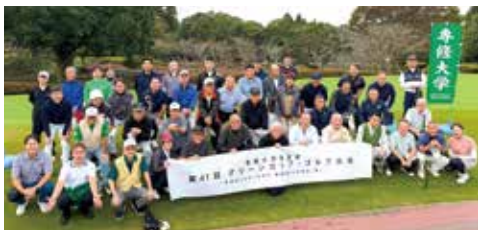
第41回校友会グリーンカップ・ゴルフ大会が、10月16日に千葉県平川カントリークラブで開催された。爽やかな秋空の下、開放感あふれるコースでプレーを楽しんだ。

表彰式後の懇親会では、お互いの健闘をたたえあった。また、会場で集まった募金6万9000円は校友会に全額寄付され大学への支援に活用される。

結果は次の通り。

▽優勝＝福城雅夫氏（昭50経営）▽シニア優勝＝鈴木秀夫氏（昭45法）

秋空の下、プレーを楽しんだ参加者たち



26年度秋の叙勲・褒章

◇瑞宝小綬章
阿部勝男氏（昭54法・山梨県）消防功労
◇瑞宝双光章
石井里史氏（昭59法・東京都）危険業務従事者（消防功労）

フラッシュ健康

お腹のお悩みお聞きします

通学の朝、出かける前に胸やけや吐き気がある、下痢をする。実習の日は電車の中でしばしばお腹が痛くなる。テスト期間中は不定期に便秘と下痢を繰り返す。そんな症状にお困りではありませんか？

それは機能性消化管疾患（*FGIDs*：*functional gastrointestinal disorders*）が原因かもしれません。

検査で目に見える異常がないにもかかわらずお腹の症状（吐き気、痛み、下痢、便秘など）を繰り返し、食道や胃などの上部消化管の症状を主体とする「機能性ディスペプシア（FD）」と、小腸や大腸などの下部消化管の症状を主体とする「過敏性腸症候群（IBS）」などに分けられます。

原因は胃や腸の運動機能の異常、ちょっとの刺激や腸のふくらみを痛みと知覚してしまう知覚過敏、遺伝、腸内環境、脳腸相関（自律神経やホルモンのバランスの乱れ）などさまざまな要因が複雑に絡み合って発症するとされています。

症状が軽い場合は睡眠時間の確保や休息、ストレスの管理、定期的な運動や、刺激物を避けたバランスのとれた食事など、生活習慣の改善が効果的です。

薬を用いた治療では症状に応じた対症療法を行います。例えば、胃酸過多を抑えたり、胃腸の運動機能の調整、腸内環境の改善や、腸内の水分コントロール、不安やストレスを和らげる薬や漢方薬などを用いることもあります。

その他、カウンセリングや認知行動療法など心理的アプローチを試みることもあります。

しかし注意しなければいけないのは、診断を機能性消化管疾患と決めつけてしまい、重大な病気を見落としてしまうことです。

クリニックでは詳細な問診と触診を行い、必要に応じて血液検査や尿検査、内視鏡検査やレントゲンなどの画像検査を行います。

あなたのお腹のお悩み、いつでもご相談ください。　（校医・中尾圭介）

支部総会情報

〈佐倉・四街道支部総会〉
▽11月28日（土）14時～
▽日本料理「花苑」（佐倉市）

〈津軽支部総会〉
▽11月28日（土）17時30分～▽弘前パークホテル（弘前市）

〈沖縄県支部総会〉
▽11月28日（土）18時～
▽沖縄県教職員共済会館（那覇市）

〈フェニックスグリーク支部総会〉
▽12月5日（土）14時～
▽ルーテル市ケ谷ホール（新宿区）

※支部総会に関するお問い合わせ【校友会事務局】TEL 03・3265・7579